

# 新里海かわら版

「長浜・御豊瀬・浦戸」の地域おこしだより

VOL.

3



特集

地域おこしに向けて、  
1年目の挑戦

こじゃんと！ゆり海道

2月28日に長浜地区の地域資源である「ユリ」をテーマにしたイベント「こじゃんと！ゆり海道」を鎮守の森公園（若宮八幡宮参道）で開催。テイクアウトマルシェも同時開催され、笑顔あふれる賑やかなイベントになりました。

## 特集

# コロナ禍でも できることはある。

2020年3月に「高知市長浜・御豊瀬・浦戸地域振興計画」を策定し、4月から活性化に向けた取り組みを始めた矢先の4月16日、新型コロナウイルスの感染拡大により、全国に「緊急事態宣言」が発令され生活が一変。経済活動の自粛が続く、中でも飲食店や宿泊などのサービス業は特に打撃を受けました。一方では、マスクの着用やソーシャルディスタンスなど「新しい生活様式」が定着し、テレワークやウェブ会議などの働き方も多様化するなど、大きな変化がありました。

高知市でもよさこい祭りが初の中止に。地域でも例年のように人が集まることはできず、地域行事も規模の縮小や中止を余儀なくされました。

しかし、ここで立ち止まってしまっただけでは何も始まりません。コロナ禍でもできることは必ずあります。2020年度、取り組み1年目の挑戦は、新型コロナウイルスという逆風の中からスタートしました。

2020年度

## 地域おこしに向けて、 1年目の挑戦



地域活性推進課 宗石

2020年度 挑戦①

人ごくり  
×  
拠点ごくり

「学び」×「実践」の地域おこし学校  
がくしや  
こうちみませ楽舎

### 地域活性の きっかけづくり

地域に賑わいと活気を取り戻すためには、地域活性のけん引役となる「人」が必要不可欠です。その人材の発掘・育成事業として取り組んだのが「こうちみませ楽舎」。

舞台となったのは、2012年3月に閉校となった旧・御豊瀬小学校。かつて地域の文化発祥の拠点であった校舎を活用し、地域おこしの「学び」と「実践」の場として、再び人々が集まる場所にしようと、昨年10月24日に楽舎をプレ開校しました。



受講生のアイデアは  
地域活性推進課の  
ホームページで公開中！



こうちみませ楽舎 検索

コロナ禍で参加者が少ないのではないかと不安もありましたが、定員を超える46人の受講生が御豊瀬に集結。旧・御豊瀬小学校の活用プランを考える「廃校再生プロジェクト」と、長浜・御豊瀬・浦戸地域の魅力を再発見し、観光商品や体験プログラムを考える「地域再生プロジェクト」の2教室がスタートしました。

途中、新型コロナウイルス感染症の増加により日程を延期しての開催となりましたが、全6回の授業の中で作り上げたアイデアと作品は、これからの地域活性につながっていくであろう期待に溢れるものでした。

アイデアの実現の可能性やその手法などについては、今後とも検討していく予定です。

### 新たに生まれた 人のつながり

終了後、受講生からは「幅広い世代の方と交流できた」「たくさんのお会いがあった」という声を多くいただきました。楽舎以外でも一緒にイベントで出店したり、地区の集まりに誘い合ったり、仕事を依頼したりと、新たな交流も生まれています。

2021年度から本格開校となるこうちみませ楽舎。地域おこしの拠点として今後も取り組んでいきます。

今年度は夏頃に受講生を募集する予定です。興味のある方は要チェック！



授業の合間には、御豊瀬地区の集いの場「みなや」で休憩。

2020年度 挑戦②

販わいづくり  
×  
資源の発掘

「長浜のユリ」認知度アップ！  
「こじちゃん」と！ゆり海道

コロナに負けるな

長浜・御豊瀬・浦戸地域で昨年11月に予定していた「こうち南フェス」が、新型コロナウイルスの影響で中止に…。

そんな中「コロナ禍でもできることはないか」と、地域住民や関係団体、行政が一緒になって考えたのが、長浜の地域資源であるユリをテーマにしたイベント「こじちゃん」と「ゆり海道」の開催です。

長浜のユリの認知度を上げ、販売を促進するとともに、ユリという素晴らしい地域資源を子どもたちに伝え、地元愛

イベント内容

- 3地区をイメージしたユリ展示
- フラワーアレンジメント教室
- 地元産ユリの即売会
- こどもたちの作品展示
- 元親こじちゃんと楽市 (テイクアウトマルシェ)



イベントで大人気だった「八重のユリ」

このイベントの成功を生かし、ユリなどの地域資源や地域の魅力を伝える販わいづくりにも今後取り組みを進めます。

を育んでもらうことを目的に企画したこのイベントは、地域住民や地域内外の幼稚園・保育園、小・中学校、ユリの生産関係者など、地域一体になって取り組みました。

イベント当日は、約1500人が鎮守の森公園(長浜)に集まり、コロナ対策をしての開催でしたが、たくさん笑顔とユリの花で会場が彩られました。

ユリ即売会では、用意していたユリ200組が昼頃に完売してしまい、慌てて追加する場面も。生産者からは「購入者の笑顔を直接見れて嬉しかった、またやりたい」との声もありました。

長浜地区



どろんご祭りをイメージしたユリの展示。球根付きのユリを神田に見立て、実際に使用される桶や早苗かゴなどを使って装飾しています。

御豊瀬地区



御豊瀬地区は漁業のまち。ユリの展示では、ガラス浮き玉などの漁具や大漁旗、木で作った船を使って装飾しています。

浦戸地区



桂浜と浦戸大橋、花海道から見える初日の出をイメージした展示。青く染めたかすみ草と砂利で、雄大な太平洋を表現しています。

2020年度 挑戦③

広報活動  
×  
地域協働

ボランティアとつくる  
新里海かわら版



真撮影などをしていきます。

今後も読んでもらえるネタ探しや、SNSなどの新たな情報発信ツールの活用なども広報ボランティアの皆さんと一緒に検討していきます。

現在も会員は募集中なので、興味のある方はぜひご連絡ください。

里海かわら版はこちら



広報ボランティアはこちら



専門的な知識は不要です。  
楽しく技術を学びながら、  
一緒に発信しましょう！



インタビュー取材や原稿づくりに挑戦中。

## アイデアや特技を地域活性に活かしてみませんか

高知市には、地域内の課題解決や活性化をめざすための仕組みとして、おおむね小学校区ごとに、地域の各種団体や個人がゆるやかに繋がるネットワーク組織「地域内連携協議会」があります。

長浜・御畳瀬・浦戸地域にも2つの地域内連携協議会があり、各種事業や情報発信、地域課題の解決に向けた協議など、さまざまな活動に取り組んでいます。しかし、各地区では高齢化が進み、担い手・後継者不足に悩んでいます。自分たちのまちを自分たちの手でよくしていくために、できることからチャレンジしてみませんか？

### 浦戸まちづくり連携協議会



浦戸まちづくり連携協議会  
代表 徳廣 賢一さん

浦戸まちづくり連携協議会では、これまでに、うらど龍馬保育園・浦戸小学校を中心に浦戸地区の活性化に向けて取り組んできました。浦戸小学校の夏祭りは、もう15年以上続いています。

隣接する長浜・御畳瀬地区や高知市とも連携しながら活動しており、2019年度には「こうち南フェス」にも参加しました。

#### Q これからどんな活動をしていくの？

浦戸に新しい絆が生まれる拠点づくりをしたいですね。気軽に集まって、楽しくまちづくりのことを話し合える、県外客も立ち寄っているような話ができる、そんな場所をつくりたい。そうしたアイデアも含め、若い人の発想力と行動力に期待しています。今は浦戸湾沿いに良い場所はないか探しています。



こうち南フェスの様子。

#### Q どんな人が向いているの？

人と関わるのが好きな人。コミュニティ楽団があるので、音楽が好きな人ならなお良いですね。若手中心のコミュニティ浦戸でもメンバーを募集中！アットホームな方たちばかりですので、まずは一度遊びにきてください。

### 長浜・御畳瀬連携協議会



長浜・御畳瀬連携協議会  
事務局長 内田 俊彦さん

長浜・御畳瀬連携協議会は、長浜小学校区内で活動している団体や個人の集まりです。3つの部会をつくり、地区の活性化に取り組んできました。

今年2月28日に鎮守の森公園で開催された「こじゃんと！ゆり海道」では、所属会員も運営スタッフとして参加しました。

#### Q これからどんな活動をしていくの？

地域行事やイベントを通じて、地域の魅力を広く発信していきたいです。魅力ある企画を考えるためにも、ぜひたくさんの方に参加してほしいですね。みんなでわいわいガヤガヤと楽しみながら、やりのある活動にしていきたいと思っています。



こじゃんと！ゆり海道の様子。

#### Q どんな人に参加してほしい？

長浜・御畳瀬地区では、年間を通じていろんな行事・イベントがあります。ぜひ、地域の活性化に携わりたい人や、地元愛のある方の参加をお待ちしています。地域を盛り上げるために、みんなで一緒に活動していきましょう！

地域活動や活性化の取組に興味のある方は、地域活性推進課（☎088-823-8813）までお問い合わせください。

## さとうみ編集室



秦泉寺美千代さん



地域活性推進課 宗石

■はじめまして！広報ボランティアの秦泉寺といいます。長宗我部元親をはじめ、土佐の戦国時代の偉人と縁の地について、全国の戦国歴史ファンに向けて発信すべく、有志と「長宗我部家臣団」を結成しています。元親の居城の一つ「浦戸城」の周辺は、史跡や素敵な場所がたくさんありますよ。時々気分転換に長浜まで車を走らせ、海風を感じ、波の音を聴いてリフレッシュしています。そんな大好きな場所、長浜・御畳瀬・浦戸地域の良さを発信していきたいと思っています。よろしくお願ひします！

■地域活性推進課の宗石です。担当となつてからあつという間に1年が過ぎました。最初は地図を片手にこの地域を訪問していた私も、今では飲食店の定休日まで把握しています。今回、かわら版用の写真を選んでいると、ゆり海道の会場に当課の新任畔元の姿を発見。不思議な縁を感じました。4月から新体制となり、畔元も一緒に長浜・御畳瀬・浦戸地域の活性化に向けて取り組みます！